

日時： 令和3年6月1日（火） 11:00～

場所： 庁議室

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

それでは、第3回定例記者会見を始めますが、事前にご案内していたイベントについてお知らせをする前に、新型コロナウイルスに関する対策などについて、お知らせいたします。

まずは、五所川原市新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金についてとなります。

設備導入支援補助金については、5月10日より申請が始まっておりますが、現在もなお、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、県内においてもクラスターが頻発するなど、事業経営はより一層厳しさを増しています。こうした状況においても事業が継続できるよう、接客等を伴う事業者が行う、パーティション等による飛沫感染対策に要する費用に対して補助金を交付するほか、徹底した飛沫感染対策をした上で、より感染症対策を強化する目的で導入する設備に対し、補助金を交付しております。

内容としましては、飛沫感染対策に対する費用に上限額10万円、換気対策等に対する費用に上限額10万円、合わせて最大20万円を交付することとし、補助率はそれぞれ、10/10、2/3と、たいへん有利な補助金となっております。

市の定める飛沫感染対策設備の設置基準を満たし、補助金を利用した事業者に対しては、感染拡大防止の取組みの証として、「ごしょがわら積極的感染症対策取組店」のステッカーを配布するほか、市のホームページに掲載し広く周知することで、利用促進を図ってまいります。

市としましては、このステッカーが1枚でも多くの事業所に掲示され、地域を挙げて感染症対策に取り組むことこそが、今後の経済対策の前提となるものであり、地域経済立て直しの礎（いしずえ）になるものと考えております。

今後は、今回の支援事業に取り組み、感染症対策設備を導入した事業所を対象に、新たな事業者支援策を追加で行うことも検討しております。申請期限は、7月30日となっておりますので、所定の要件を満たす事業者におかれましては、積極的にご利用いただきますようお願いいたします。

続きまして、新型コロナワクチン接種についてお知らせいたします。

新型コロナワクチンについては、5月28日より65歳以上の方についても電話の

ほかウェブサイト、ラインにて受付を開始しております。

ウェブサイト、ラインについては、曜日を問わず24時間対応としておりますが、電話予約については、土曜日、日曜日、祝日及び受付時間外での対応は行っており、このことについて周知が不足しておりましたことと併せて、市民の皆様にご不便をおかけしておりますことにお詫び申し上げます、改めてお知らせをさせていただきます。

続きまして、生活応援給付金事業についてお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染症への市独自の対策として、所得の低い方みの世帯の家計を支援する生活応援給付金事業については、申請期限が6月30日までとなっておりますので、申請がお済みでない方は、お手続きをお忘れのないようお願いします。

次に、本市では、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、夏の風物詩である五所川原立佞武多について、祭り参加者や観覧者の安全を確保するため、たいへん残念ではありますが、昨年に引き続き中止とし、10月に代替イベントを行うことで準備を進めているほか、先日は、6月10日に実施される予定であった東京オリンピック聖火リレーについて、公道での開催中止の意向を県の実行委員会にお伝えし、中止の決断をいただきました。

また、昨日は、五所川原保健所管内で6人の新規感染者が発生したところであり、つがる総合病院においては、依然としてコロナ病床使用率が高止まっていることから、不急の診療に関しては、一部制限せざるを得ない状況となっており、地域住民の皆様のご理解とご協力をお願いしているところです。

こうした厳しい情勢は当面続くものと思われ、今後とも必要とされる対策についてはしっかりと実施するほか、中止すべきと判断するものについては、躊躇することなく中止するなど、感染状況を見極めながら、対応してまいります。

最後にイベントについてお知らせします。

本市金木町出身の文豪、太宰治を顕彰するため、6月19日（土）午前10時から芦野公園において太宰治生誕112年「太宰講座・朗読会」を開催します。

従来のような式典形式ではなく、地元、金木地区の小・中・高校生による太宰作品の読書感想文の朗読会のほか、太宰に関する講座などを行うことで、次世代を担う子供たちが太宰文学に触れ、郷土を愛する心の醸成に繋げていきたいと考えています。

次に、『金木歴史探訪ノルディック・ウォーク』についてとなります。

6月20日（日）午前9時から、太宰治ゆかりの地を巡る「歩け！メロス 金木歴史探訪ノルディック・ウォーク」を開催します。

芦野公園を出発し、芦野湖を一周して太宰治銅像や文学碑、川倉賽の川原地蔵尊のほか、金木町内に残る太宰治ゆかりの地を巡る約9kmのコースとなっております、太宰治

が生きた明治、大正、昭和初期の金木町の歴史を満喫いただける内容としております。

最後に、『特別企画「映える浮世絵版画展」』についてとなります。

7月1日（木）から8月29日（日）まで、立佞武多の館2階美術展示ギャラリーにおいて、第17回特別企画「映える浮世絵版画展 ―山田春雄氏コレクションから―」を開催します。

今回の特別展は「ポップで映える浮世絵、あらゆる日本の物語がここにある！」をテーマに、選りすぐりの浮世絵版画を展示しますので、この機会に、世界に誇れる日本の大衆文化である浮世絵版画の魅力に触れていただきたいと思います。

いずれのイベントも新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で開催することとしております。

以上、記者の皆様には、当市の情報発信にご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。